

総合開発計画策定 特別委員会

・浜岡中学校校舎改築工事進捗状況について

工事の進捗状況につきましては、予定進捗率マスター工程で管理し、現在遅れはありません。工事の変更点ですが、電気エアコンを全館に設置するという業者提案でしたが、ランニングコストなどを考えて、ガスエアコンに変更します。また、自転車置き場は、RCの2階建てで提案されていましたが、地盤調査などの結果、木造平屋建てという形に変更します。その他、浜岡中学校卒業の朝比奈出身の増田幸雄さん作製のモニュメントを校舎前ロータリーに設置したいと考えております。

・新学校給食センター建設工事進捗状況について

建屋の工事の入札が1回不調になり再入札ということで、工事の工程が1カ月ずれましたが、3月末には完成を予定しています。尚、旧センターからの機械を移設して給食提供は令和3年9月からとなります。

原子力対策 特別委員会

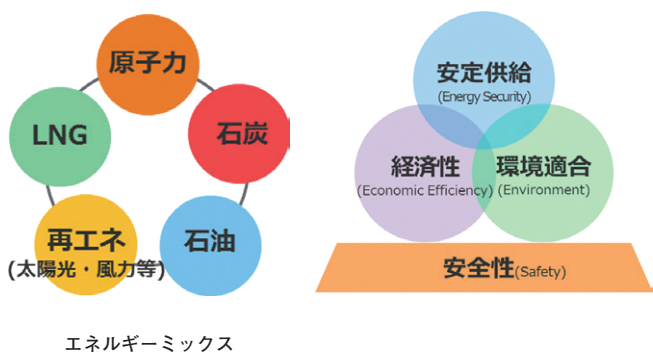
令和2年6月19日に委員会を開催し、エネルギー政策課より「浜岡原子力発電所の立地申し入れから現在まで」と題し発電所の歴史を、そして中部電力(株)より、浜岡原子力発電所立地の経緯などについて以下の説明を受けました。

1 発電所の歴史

昭和42年	立地申し入れ
昭和46年	安全協定締結
昭和51年	1号機運転開始
昭和53年	2号機運転開始
昭和62年	3号機運転開始
平成5年	4号機運転開始
平成17年	5号機運転開始
平成23年	内閣総理大臣の要請を受け全号機停止
平成23年～現在	安全性向上対策実施中

2 原子力発電所立地の経緯

昭和30年代からの電力需要に因應るべく、原子力発電を含めた多様な電源開発に取り組んできました。



た。浜岡原子力発電所1号機から5号機まで地元の理解を得ながら建設を進めて現在に至っています。

また、原子力の必要性については、エネルギー基本計画に則り安全性を前提に、エネルギーの安定供給、経済効率性の向上、環境への適合を基本的な視点として取り組むことが重要です。そのためにも、多様な電源をバランスよく組み合わせる「エネルギーミックス」が必要であり、原子力はベースロード電源として、欠くことのできない重要な電源です。

議会広報 特別委員会から

委員が新しいメンバーになりました

本年4月に実施された臨時議会で広報委員に選任された新メンバーです。これから市議会だよりを発行させていただきます。

市民の皆様に関わられた議会情報を発信してまいりますのでどうぞよろしく願います。

新しい委員の紹介



後列

委員

川口純男

委員

名波和寛

委員

齋藤佳子

委員

二俣秀明

前列

副委員長

丸尾忠

委員長

櫻井勝

委員

鈴木克己